


平成31年2月25日

南陽市議会議長 高橋 弘 殿

~~会派会長~~ 川合 猛 
無会派

平成30年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第4条の規定により報告いたします。

項目	調査・研修内容
調査期日	平成31年2月12日(火)から14日(木)まで 2泊3日
調査場所	①「NPO法人ふるさと回帰支援センター」 ②「泉佐野市役所 リンくまち処」
調査目的	① ふるさと移住の現状、空家活用、人口減対策 ② インバウンド受け入れ施策、交流人口対策
調査概要	① 移住希望者は10年前50代~70代で70%の相談であったが2017年では20代~30代で50%と減っている。その主な要因は、都市部での勤務形態の変化にあると言う。特に30代の子育て世代の人が正社員になれず、所得も低く、中間層が少なく、高額か低額の2極化と成っており、将来が不安であり、都市部での子育てが厳しい状況。都会に出て一旗揚げるなんて昔の話。田舎に新たな挑戦の場を求めて移住する人が今増えている。長野県、飯山市への移住者が全国一の事。多くの自治体では空き家をリフォームして、おためし住宅として、1泊500円~1000円位で7日~10日位住んでもらい、その地域を知ってもらう施策を実施。又役所内に移住専門課を立ち上げ、優れた受け入れ環境を作ってきた自治体に移住者がより多く集まり、過疎地の中でも格差が生じているのが現状である。
その他	

平成 年 月 日

南陽市議会議長

殿

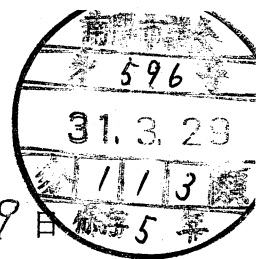
会派会長

印

平成 年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第4条の規定により報告いたします。

項目	調査・研修内容
調査期日	平成 年 月 日()から 日()まで 泊 日
調査場所	② 泉佐野市 リンクうち ^{どころ} 処
調査目的	
調査概要	② 泉佐野市とは特産品相互取扱協定を締結しており、リンクタウンの中に南陽市の大きなポスターも掲示されており、リンクうち処には南陽産の小物等が展示してあった。関西空港の玄関の馬と云う事で多くの外国人で賑っていた。LCCの格安航空機で来る客が多いため夜間に到着しリンクタウン近辺に宿泊し翌朝大阪、京都、奈良方面への往復の拠点となるため泉佐野市への宿泊者が年間約100万人との事で、ホテルが足りず、28年4月以降宿泊施設の新設を行う事に「泉佐野市における滞在の促進及び受け入れ環境の整備に関する条例」(おもてなし条例)を作りさまざまな奨励金が制定されている。リンクタウン内には多くの飲食店又藻屋さん土産物の免税店がならび、通過点では無く、多くのお金を落とすために多くのボランティアガイド、通訳案内士を育てている。主に英語、中国語、韓国語を話す。我々南陽市も旅館等を中心に、多言語案内等のおもてなしの勉強が急務ではと感じました。
その他	担当外でした。が昨年の南まつり11月3日~4日泉佐野市の物産展と言う事で泉州タオルの販売をして頂いた事に御礼を申し上げ、是非今年もお出下さる様お話をまいりました。



平成31年3月29日

南陽市議会議長 高橋 弘 殿

無会派 川合 猛 (印)

平成30年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第4条の規定により報告いたします。

項 目	調 査 ・ 研 修 内 容
調査期日	平成31年3月28日(木)から 日()まで 〇泊 / 日
調査場所	福島県あづま総合運動公園県営あづま球場
調査目的	2020東京オリンピック野球・ソフトボール開催について
調査概要	<p>東京オリンピック開催に向け30年から31年9月末迄現在あづま球場の改修中グラウンド等の人工芝化、外野フェンスの改修、トイレシャワー室の改修、エレベーター車いす席及び多目的トイレの増設又野球とソフトボールを同じ球場で行うためピッチャーズマウンドの機械的移動など様々な工夫をこうしている。客席は30,000席改修費用は13億円、³がスポーツ振興くじ助成金を活用。</p> <p>宿泊施設は、土湯温泉や飯坂温泉、福島駅周辺のビジネスホテル等。山形(特に赤湯温泉)へほどの位の人に来てくれるのか?又残念な事に野球は1試合のみ、ソフトボールは3試合だけ、盛り上がる試合は、すべて横浜スタジアムで行うとの事。東日本大震災の復興支援事業としては余りにも不公平な、中央に片寄り過ぎたのではないかと感じた。</p>
その他	